

講師 坂詰 智美 法学部准教授

昔話の中の **第2弾**

罪と罰 を考える

「**さるかに合戦**」を題材に

10月24日 **水** 12:20 ~ 12:50

神田5号館 ラーニング・コモンズ

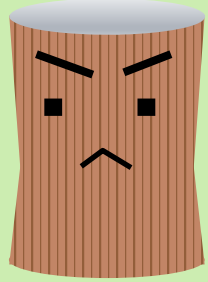
アクティブラウンジA 対象：本学学生
定員：30名（申込不要）



ずる賢くて残忍なサル



サル退治の実行集団



母さんを騙したな!



かニ **大殺し!**



柿を横取りするな!



復讐をたくらむ子ガニたち

さるかに合戦

昔々あるところに、サルとカニの母子がいました。ある日のこと、サルは柿の種を、母ガニはおにぎりを拾いました。

カニが拾ったおにぎりを見たサルは言いました。「カニさん、この柿の種をまけば毎年おいしい柿が食べられるよ。そのおにぎりと交換してあげるよ」

こうして、サルはおにぎりを手に入れ、母ガニは柿の種をもらい庭にまいたのでした。

さて、母ガニの育てた柿が熟し始めたころ、サルは母ガニに言いました。「カニさんは木に登れないから、僕が木に登って熟した柿をとってあげるよ」

ところが、サルは木の上から青くて固い柿を母ガニになげつけ殺し、熟した柿を独り占めしてしまったのです。

母ガニを殺された子ガニたちは、怒りました。そして...